

◆平成 28 年度事業報告◆

〔第一号議案〕

平成 28 年度事業経過報告について

平成 28 年度は会長および理事の改選に伴い新体制での技師会活動になり、更に、長年勤務した事務員が退職し、臨床検査技師のライセンスを持っている事務員を採用し会の運営に活躍していただいている。宮臨技会員が 1000 名を越え、より会員の繋がりが持てるよう、会員の利益となるよう活動した。施設代表者向け研修会を開催し、県内認定技師のアンケート調査報告や共用基準範囲の研修を行い意見交換会も行った。新規入職者向けに接遇や採血に関してのベーシックセミナーも行った。昨年から行っている新年賀詞交歓会を行い、宮城県の地域医療政策を学ぶ研修会をあわせて行った。

学術部門では精度管理部門との一体化を推進するため、各担当理事での情報共有を進めてきた。第 48 回みやぎ医学検査学会を仙台市で開催し、276 名の参加者があり、各部門からの発表など活発な意見交換がなされた。また、各学術部門の研修会も数多く企画され、会員の学術的向上に繋がった。また、遺伝子・染色体部門を新しい部門として立ちあげた。病理・細胞診部門、感染制御部門に於いては日臨技北日本支部研修会を当県で開催し企画運営を行った。

精度管理事業は例年通り宮城県内の医療機関・検査機関へ試料を配布し調査を実施し報告会を行った。

公益事業は、新たに公益担当部門員を設け協力者を分散させるようにした。HIV 検診、県内自治体や関連団体主催の健康イベント等へ参加し、今年で第 3 回目となる「検査と健康展」を富谷市のショッピングモール内で開催し、一般市民の方々に臨床検査技師の業務を知っていただくと共に、自身の健康への意識を高めていただく機会が提供できた。当日は肺機能検査、頸動脈エコー検査、認知症検査、ストレス検査、臨床検査専門医による健康相談を行った。

【総務部】

1. 総務・法規・組織

- 1) 会務の執行体制は、7 部門（学術部、精度管理部、広報部、総務部、会計部、公益事業推進部、事務局）で行なった。
- 2) 移行法人（公益目的支出計画実施中の一般社団法人）として、公益目的支出計画実施報告書などの定期提出書類の作成を行なった。
- 3) 平成 28 年度は役員改選の年なので、登記の変更手続きを行なった。

2. 各種表彰

- 1) 青木賞
該当者なし
- 2) その他表彰
なし

【事務局】

1. 事務局運営について

- 1) 第 48 回みやぎ医学検査学会を開催した。会員のご尽力のお陰で、大盛況のもと、幕を下ろすことが出来た。
- 2) ホームページ更新については各部門と連携を図り、常に迅速な更新、最新の情報を提供できるよう努めている。災害安否確認システムについても引き続き会員の登録を募集し、災害時の連絡以外にも定期的な連絡ツールとしての活用を検討している。

2. 平成 28 年度の各種開催会議

- 1) 平成 28 年度 定時総会 平成 28 年 5 月 29 日(日) 仙台市急患センター 5F 研修室
- 2) 理事会 8 回
- 3) その他 三役会議 4 回

3. 生涯教育研修事業（資料 1、2）

学術部開催研修会や各種共催研修会に多くの会員が参加し、スキルアップが図られた。宮城県臨床検査技師会としての登録対象は 97 件であり、前年度登録の 86 件から増加した。研修会も 35 件（前年度 32 件）と増加し、特に、生理分野は 11 行事、延べ 600 名と多くの会員が参加した。しかし、免疫血清、公衆衛生、情報システムの行事登録がなく今後の課題である。一方、チーム医療関連の行事は昨年催されなかったが、今年度は 3 行事登録されており、ニーズの高まりを感じた。延べ登録者は 1778 名と昨年度から 460 名増加しているが、会員数から比較するとまだまだ少ない状況にある。会員にはより多くの参加を望みたい。

【公益事業部】（資料 3、4）

1. 日臨技主催、宮臨技実施事業

検査と健康展

会員協力のもと第 3 回を迎えイオンモール富谷にて開催。昨年を超える 164 名のお客様が来場され盛会に終了した。また会員同士の意見、技術の交流を計ることもでき、有意義な会となった。

2. 関連団体支援事業

- 1) HIV 支援事業として参画している年 2 回、県内 7 保健所と塩釜保健所管内の岩沼支所そして青葉区保健福祉センターでの HIV 迅速検査会への協力を行った。また、石巻保健所、気仙沼保健所で毎月実施される HIV 迅速検査会への協力も行った。
- 2) 全国規模で実施されているピンクリボン運動に引き続き協力した。スマイルウォーク当日は勾当台公園イベントブースにて「乳がんエコーを見てみよう」コーナーを企画、実施した。
- 3) 自治体や関連団体主催の健康イベントに参加した。大崎市健康と福祉のつどい、栄養士会の栄養まつり、白石市健康福祉まつり、などでは、頸部エコー検査、指尖容積脈波、CAVI による血管年齢、呼吸機能検査による肺年齢の推定を行った。
- 4) 「国民健康栄養調査」における血液検体の取り扱いに関しては、今年度は石巻市からの依頼があり、採血業務等を担当した。

3. その他（公益事業部門発足）

各自治体で開催される公益事業への共催、あるいは協力依頼が年々増加傾向にあり、それに対する円滑な対応をはかる為、公益事業部門を発足した。

現在部門員は、理事を含めた5名で各種イベントへ精力的に参加した。

【学術部】（公益目的支出計画事業）

1. 第48回みやぎ医学検査学会

第48回みやぎ医学検査学会は、仙台市立病院の大森智子会員を学会長とし、平成28年7月2日(土)、フォレスト仙台を会場に開催した。テーマを「積極人生臨床検査技師一步前へ」とし、一般演題21題、ランチョンセミナー1題、シンポジウム1題、特別講演1題がおこなわれた。参加者数会員182名で非会員等を合わせると200名を超える参加者数だった。多くの参加者に恵まれ、盛況のうちに無事終了した。

2. 研修会・講習会等（資料5、6）

宮城県臨床検査技師会学術部は、会員の知識向上と検査技術のレベルアップを目的に研修会の企画・運営を行ってきた。開催数は主催21件、共催14件であった。主催研修会への総参加者数はのべ1118名。内訳は会員87.5%（978名）、非会員3.0%（34名）、学生0.3%（3名）、賛助会員9.2%（103名）であった。開催場所は仙台市が19件、大崎市1件、大河原町1件と仙台市内の開催が多かった。分野別にみると、生理部門5件、生物化学部門1件、病理部門2件、細胞部門2件、血液部門2件、輸血部門1件、一般部門2件、微生物部門1件、遺伝子・染色体部門0件、総合部門5件で、生涯教育点数別には専門課程が16件、基礎課程が5件であった。研修会の内容別にみると、ほとんどが講演形式だったが、ライブ形式も行われていた。また宮臨技精度管理調査結果を反映し、更なるアドバイスと補習を兼ねた研修会も行われた。他団体との共催研修会も例年同様実施した。今年度の研修会・講習会の開催数と参加人数は昨年よりやや多く、来年度も会員のための研修会を多く開催したい。

【精度管理部】（公益目的支出計画事業）

1. 精度管理事業

平成28年度実施業務の内容

以下の通り平成28年度の精度管理調査を実施した。

○実施日程

- | | |
|---------------|-----------------------------|
| (1) 申込み締め切り日 | 平成28年7月14日（火）Webでのみ受付 |
| (2) 試料発送日 | 平成28年10月11日（火）発送日翌日到着 |
| (3) 回答締め切り日 | 平成28年10月23日（日）24時までWebでのみ受付 |
| (4) 解析結果閲覧開始日 | 平成28年11月27日（日） |
| (5) 全体報告書発行 | 平成29年2月下旬、参加施設へ送付済 |
| (6) 精度管理報告会 | 平成29年3月11日（土）14時～16時30分 |

○調査項目

臨床化学：AST,ALT,LD,ALP, γ GTP,CK,Na,K,Cl,Glu,TG,HDL-C,LDL-C,TC,CRE,UN,UA,
AMY,ChE,Ca,ALB,TP,TBIL,IP,Fe,CRP, HbA1c の 27 項目

血液：CBC (WBC,RBC,HGB,HCT,PLT,MCV,MCH,MCHC の 8 項目) および画像サーベイ
一般：静止画像サーベイ (尿沈渣等)

微生物：感染症原因菌の同定、感受性試験、画像サーベイ

輸血：ABO 式、RhD 式血液型検査

生理：静止・動画画像サーベイ (心電図、心臓超音波、腹部超音波)

病理：未染色標本による染色サーベイ

細胞診：静止画像サーベイ

○参加施設

臨床化学 121、血液 123、尿一般 99、微生物 34、輸血 72、生理 92、
病理 21、細胞診 25、回収施設総数 136。詳細は報告書を参照下さい。

2. データ標準化事業

臨床検査値は健康状態の把握や疾病の診断・治療に関する客観的指標であり、重要な医療情報である。医療現場での患者はもとより医師をはじめとする医療従事者は、検査室から報告される検査値は、常に正確で、しかも他の施設の検査値とも同等に比較できるものと考えられている。測定法の標準化、正確性の確認を目的として、国内的にコンセンサスがとれた常用参照標準物質や実用標準物質などの整備がすすめられてきた。日臨技は他団体と共同で「信頼される検査室」の指標として、「精度保証認証施設」の認証をおこなっており、精度管理調査と標準化事業の両事業への 2 年以上の継続参加が必須条件となっている。

是非、以上の主旨をご理解いただき宮臨技の標準化事業にご協力をお願いしたい。

内部精度管理データの報告 (登録) は、日臨技 Web に各施設が登録する方法に変更されているが、宮城県のデータ登録数は減少している。入力締め切が 12 月 31 日であることから、内部精度管理データ入力の先延ばしによる入力し忘れが原因の一端と考えられるが、手引書にも掲載してあるように宮臨技精度管理設問の回答前に終えてもらいたい。

3. 精度保証施設認証

平成 23 年度から宮臨技精度管理調査の項目数は、精度保証施設認証制度の基準を満たしたので、「一般施設認証」を行うことが可能となった。

一昨年からは申請書類を直接日臨技に送るようになった。日臨技サーベイの「適」書は JAMTQC システムからダウンロード可能である。現在宮城県の認証施設は 11 施設であるが全国的にみると多いとは言えない状況である。県内での申請可能な施設は 58 施設ある。今後は精度保証施設認証の意義を広める活動にも力を入れていきたい。

○平成 28 年度審査日程は次のとおりだった。

日臨技 申請受付期間	平成28年10月 3日 (月) ~11月30日 (水)
精度保証認証委員会審査期間	平成28年12月 1日 (木) ~12月27日 (火)
執行理事・理事会審議、承認	平成29年 1月上旬~2月上旬
承認通知、認証料請求書発送	平成29年 2月中旬~ 2月下旬
認証書発送	平成 29 年 3 月下旬予定

【広報部】

1. 「ニュースみやぎ」

従来通り総会、理事会報告、研修会報告、公益事業報告など技師会活動等の情報提供を目的として年2回の発行（92号、93号）の発行を行った。

2. ホームページ維持・更新

①「会誌」覧の削除②「研修会のご案内」覧のレイアウト検討③「お問い合わせ」覧の検討

【会計部】

1. 会員管理

平成29年3月末日現在の会員数は1042名、賛助会員は37社であった。

3月27日にH29年度会費985名分が日臨技より送金された。

2. 会計処理

公益法人会計基準に則して処理を行った。主な会計方針については【財務諸表に対する注記】を参照していただきたい。

資料 1. 宮城県臨床検査技師会主催・共催行事登録

分野	行事登録数	会員合計(人)
微生物	5	100
免疫血清	0	0
血液	4	171
臨床化学	1	31
病理	3	81
細胞	2	50
生理	11	600
一般	1	31
公衆衛生	0	0
輸血	1	36
情報システム	0	0
遺伝子、染色体	1	44
管理運営	2	85
教育	1	21
チーム医療	3	80
学会	1	182
総会	1	38
公開講演	0	0
公益事業	59	121
その他	1	107
計	97	1778

資料 2. 宮城県臨床検査技師会後援行事登録

行事名	開催日・開催期間	登録者数
HIV 迅速検査	2016/4~2017/3	34
平成 28 年度 HIV 検査普及週間	2016/6/2~6/7	7
平成 28 年度大崎市健康と福祉のつどい	2016/10/15・16	13
平成 28 年度ピンクの日街頭キャンペーン	2016/10/1・19	3
第 8 回白石市健康福祉まつり	2016/10/29	5
平成 28 年度ピンクリボンスマイルウォーク	2016/10/29	5
平成 28 年度まつりだ秋保	2016/10/30	2
2016 年度「検査と健康展」	2016/11/12	34
H28 年国民健康・栄養調査	2016/11/18	1
第 13 回「いい日いい汗栄養まつり」	2016/11/20	9
平成 28 年度「世界エイズデー」	2016/11/27~12/12	9

資料3. 公益事業活動

行事名		開催日/ 開催期間	開催場所	参加者 数	協力施設
ピンク リボン フェス ティバル	オープニングセレモニー &街頭キャンペーン	2016/10/1	仙台市サンモール一番 町商店街・仙台駅西口	1	仙塩総合病院
	ピンクの日 街頭キャンペーン	2016/10/19	仙台市仙台駅西口	2	光ヶ丘スペルマン病院 仙塩総合病院
	スマイルウォーク 2016	2016/10/29	仙台市勾当台公園	5	JCHO 仙台病院 東北医科薬科大学病院 東北労災病院 仙塩総合病院
大崎市 健康と福祉のつどい		2016/10/15	古川保健福祉プラザ	14	大崎市民病院 東北大学病院
第8回 白石市健康福祉まつり		2016/10/29	白石市 ホワイトキューブ	5	公立刈田総合病院 総合南東北病院 真壁病院
平成28年度 「まつりだ秋保2016」		2016/10/30	仙台市 秋保総合支所前広場	2	JCHO 仙台病院 仙塩総合病院
平成28年度 全国「検査と健康展」		2016/11/12	イオンモール富谷	34	東北大学病院 JCHO 仙台病院 大崎市民病院 仙台市立病院 仙台厚生病院 坂総合クリニック 石巻赤十字病院 真壁病院 東北医科薬科大学病院 東北労災病院 総合南東北病院 仙台オープン病院 仙塩総合病院
第13回 「いい日いい汗栄養まつり」		2016/11/20	仙台市情報産業プラザ	9	仙台市立病院 仙台赤十字病院 東北大学病院 真壁病院 東北医科薬科大学病院 東北労災病院
平成28年国民健康栄養調査		2016/11/18	石巻渡波地区集会所	1	石巻赤十字病院

資料4. HIV 支援事業

行事名	開催日/ 開催期間	開催場所	参加者数	協力施設
HIV 青葉区役所迅速検査会	2016/6/4	青葉区 保健福祉センター	1	石巻赤十字病院
HIV 検査普及週間	2016/6/2	気仙沼保健所	1	気仙沼市立病院
	2015/6/4	塩釜保健所岩沼支所	1	JCHO 仙台病院
	2016/6/5	塩釜保健所黒川支所	1	東北大学病院
	2016/6/6	大崎保健所	1	大崎市民病院
	2016/6/7	栗原保健所	1	栗原市立栗原中央病院
	2016/6/7	石巻保健所	1	真壁病院
HIV 青葉区役所迅速検査会	2016/12/3	青葉区 保健福祉センター	1	東北大学病院
平成 28 年度 「世界エイズデー」 における HIV 検査	2016/11/27	塩釜保健所	1	東北大学病院
	2016/12/3	塩釜保健所岩沼支所	1	仙台赤十字病院
	2016/12/6	石巻保健所	1	真壁病院
	2016/12/6	気仙沼保健所	1	気仙沼市立病院
	2015/12/6	仙南保健所	1	公立刈田総合病院
	2016/12/6	栗原保健所	1	栗原市立栗原中央病院
	2016/12/12	大崎保健所	1	東北大学病院
石巻保健所 HIV 迅速検査 (月 2 回)	2016/4 ~2017/3	石巻保健所	各 1 名	真壁病院 東北大学病院
気仙沼保健所迅速検査 (月 1 回)	2016/4 ~2017/3	気仙沼保健所	各 1 名	気仙沼市立病院 東北大学病院

資料5. 共催研修会

開催日時	行事名	会員参加数
2016/5/28	第6回日本検査血液学会東北支部学術集会	85
2016/7/3	宮城超音波倶楽部～講演と実技で学ぶ研修会～	61
2016/7/23	第8回東北頸動脈研究会	33
2016/9/30	第6回宮城医療安全研究会	12
2016/10/8	もりのみやこ遺伝子検査勉強会	45
2016/11/12	第22回 東北院内感染対策研究会	8
2016/11/19	第2回宮城臨床血液セミナー	25
2016/12/3	第6回 東北病理技術研修会 東北病理技術研修会	70
2016/12/10	第11回神経脈管エコー検査セミナー 第49回仙台頸動脈エコー勉強会	44
2016/12/17	「生理検査を動脈硬化診療に活かそう！」	26
2016/12/18	宮城超音波倶楽部	36
2017/1/28	第16回 東北臨床感染症研究会	20
2017/2/18	第4回宮城臨床血管情報研究会・第3回東北 CVT 連絡会	74
2017/2/18	第22回東北感染症研究会	29

資料6. 学術部主催研修会

平成28年度宮城県臨床検査技師会主催研修会一覧

開催日時	行事名	開催場所	会員参加数
2016/4/24	平成27年度細胞部門精度管理 フォローアップ研修会	東北大学病院 病理討論室	18
2016/5/7	平成27年度宮臨技病理部門精度管理 フォローアップ研修会	宮城県立こども病院 愛子ホール	29
2016/5/14	生理部門研修会 「あぶない心電図を見極めよう！」	東北大学医学部 星陵会館百周年記念ホール	150
2016/6/25	血液検査のベーシックを固めよう	東北大学医学部 保健学科大講義室	57
2016/7/23	一般検査部門研修会「白血球を診る」	東北大学医学部 保健学科第一講義室	32
2016/8/6	ホルターを診極めよう！	東北大学医学部 星陵会館百周年記念ホール	98
2016/9/10	検査説明・相談ができる技師育成講習会	東北大学医学部 保健学科第1講義室	36
2016/9/24	平成28年度 第1回微生物部門研修会	東北大学 医学部 保健学科1階 大講義室	28

2016/10/30	症例とライブで学ぶ呼吸機能検査	東北大学医学部 1号館 第2講義室	85
2016/11/5	臨床検査総合部門研修会	パレットおおさき 視聴覚室	34
2016/11/12	「不規則抗体の考え方」	TKP 仙台カンファレンス センター3B	38
2016/11/23	肝線維化を診る～SWEの有用性～	みやぎ県南中核病院 2階 講堂	31
2016/11/26	施設代表者対象研修会	仙台市急患センター 2F ホール	57
2016/12/10	第1回宮臨技ベーシックセミナー	仙台市急患センター 2階ホール	21
2016/12/17	血液検査のモヤモヤを解消 ～ベーシックを活かそう！～	東北大学医学部 臨床中講堂	63
2017/1/14	生物化学分析部門研修会 「HBV再活性化へのグローバルビジョン」	東北大学医学部 1号館2階 大会議室	31
2017/1/21	宮城県臨床検査技師会講演会	ホテル法華クラブ仙台	29
2017/1/21	迅速病理組織診断標本作製の実際を学ぼう	宮城県立こども病院 愛子ホール	33
2017/1/28	平成28年度第2回微生物部門研修会 ～バリデーションと精度管理～	東北大学 医学部 保健学科1階 大講義室	18
2017/2/25	神経生理検査の診かた・録りかた・考えかた	東北大学病院歯科セミナー 室(外来C棟 地下1階)	56
2017/3/4	病理細胞診・一般検査合同研修会	東北医科薬科大学病院 大会議室	34

〔第二号議案〕

正味財産増減計算書(総括表)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

単位(円)

勘定科目	本年度決算	前年度決算	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	6,036,000	5,935,852	100,148
正会員入会金収入	26,000	36,500	△ 10,500
正会員会費収入	5,270,000	5,200,000	70,000
賛助会員会費収入	740,000	699,352	40,648
事業収益	1,716,224	1,268,000	448,224
研修会事業収入	977,224	605,000	372,224
学会事業収入	429,000	333,000	96,000
広告収入	310,000	330,000	△ 20,000
受取補助金等	1,507,000	1,397,150	109,850
精度管理助成金収入	200,000	240,000	△ 40,000
教育研修事業助成金収入	807,000	631,500	175,500
公益事業助成金収入	500,000	525,650	△ 25,650
雑収入	54,484	102,390	△ 47,906
受取利息収入	4,160	7,030	△ 2,870
雑収入	50,324	95,360	△ 45,036
寄付金収入		319,805	△ 319,805
寄付金収入		319,805	△ 319,805
経常収益計	9,313,708	9,023,197	290,511
(2) 経常費用			
事業費・管理費	10,438,982	8,314,153	2,124,829
会議費	484,077	249,957	234,120
旅費交通費	984,040	793,320	190,720
通信運搬費	1,582,071	1,433,957	148,114
筆耕印刷費	1,436,802	1,085,256	351,546
諸謝金	855,204	557,004	298,200
賃借料	1,479,214	1,344,918	134,296
雑費	4,160	2,866	1,294
給料手当	1,103,590	1,223,837	△ 120,247
法定福利費	14,355	11,409	2,946
光水熱費	57,710	65,199	△ 7,489
消耗品費	136,305	68,694	67,611
消耗什器備品	6,207	173,560	△ 167,353
リース料	1,200,713	840,460	360,253
保険料	15,000		15,000
材料費	1,039,254	435,716	603,538
交際費	40,280	28,000	12,280
経常費用計	10,438,982	8,314,153	2,124,829
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,125,274	709,044	△ 1,834,318
評価損益等計			
当期経常増減額	△ 1,125,274	709,044	△ 1,834,318
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
(2) 経常外費用			
当期一般正味財産増減額	△ 1,125,274	709,044	△ 1,834,318
一般正味財産期首残高	21,037,020	20,327,976	709,044
一般正味財産期末残高	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274
II. 基金増減の部			
当期基金増減額			
基金期首残高			
基金期末残高			
III. 正味財産期末残高	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274

正味財産増減計算書(内訳表)

平成28年4月1日から平成29年3月31日まで

単位(円)

勘定科目	(公益)本年度	(公益)前年度	増減	(法人)本年度	(法人)前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部						
1. 経常増減の部						
(1) 経常収益						
受取会費				6,036,000	5,935,852	100,148
正会員入会金収入				26,000	36,500	△ 10,500
正会員会費収入				5,270,000	5,200,000	70,000
賛助会員会費収入				740,000	699,352	40,648
事業収益	1,406,224	938,000	468,224	310,000	330,000	△ 20,000
研修会事業収入	977,224	605,000	372,224			
学会事業収入	429,000	333,000	96,000			
広告収入				310,000	330,000	△ 20,000
受取補助金等	1,007,000	871,500	135,500	500,000	525,650	△ 25,650
精度管理助成金収入	200,000	240,000	△ 40,000			
教育研修事業助成金収入	807,000	631,500	175,500			
公益事業助成金収入				500,000	525,650	△ 25,650
雑収入	24,630		24,630	29,854	102,390	△ 72,536
受取利息収入	6		6	4,154	7,030	△ 2,876
雑収入	24,624		24,624	25,700	95,360	△ 69,660
寄付金収入					319,805	△ 319,805
寄付金収入					319,805	△ 319,805
経常収益計	2,437,854	1,809,500	628,354	6,875,854	7,213,697	△ 337,843
(2) 経常費用						
事業費・管理費	6,094,421	4,646,983	1,447,438	4,344,561	3,667,170	677,391
会議費	270,269	107,357	162,912	213,808	142,600	71,208
旅費交通費	577,200	470,580	106,620	406,840	322,740	84,100
通信運搬費	1,026,261	834,752	191,509	555,810	599,205	△ 43,395
筆耕印刷費	538,095	377,675	160,420	898,707	707,581	191,126
諸謝金	768,635	476,004	292,631	86,569	81,000	5,569
賃借料	964,894	797,424	167,470	514,320	547,494	△ 33,174
雑費	4,160	2,758	1,402	0	108	△ 108
給料手当	495,915	611,919	△ 116,004	607,675	611,918	△ 4,243
法定福利費	7,177	5,704	1,473	7,178	5,705	1,473
光水熱費	28,855	33,276	△ 4,421	28,855	31,923	△ 3,068
消耗品費	82,671	40,279	42,392	53,634	28,415	25,219
消耗什器備品	2,887	131,170	△ 128,283	3,320	42,390	△ 39,070
リース料	600,356	420,230	180,126	600,357	420,230	180,127
保険料				15,000		15,000
材料費	706,906	323,855	383,051	332,348	111,861	220,487
交際費	20,140	14,000	6,140	20,140	14,000	6,140
経常費用計	6,094,421	4,646,983	1,447,438	4,344,561	3,667,170	677,391
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,656,567	△ 2,837,483	△ 819,084	2,531,293	3,546,527	△ 1,015,234
評価損益等計						
当期経常増減額	△ 3,656,567	△ 2,837,483	△ 819,084	2,531,293	3,546,527	△ 1,015,234
2. 経常外増減の部						
(1) 経常外収益						
(2) 経常外費用						
当期一般正味財産増減額	△ 3,656,567	△ 2,837,483	△ 819,084	△ 668,801	3,546,527	△ 1,015,234
一般正味財産期首残高	12,859,676	15,697,159	△ 2,837,483	8,177,344	4,630,817	3,546,527
一般正味財産期末残高	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567	10,708,637	8,177,344	2,531,293
III. 基金増減の部						
当期基金増減額						
基金期首残高						
基金期末残高						
IV. 正味財産期末残高	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567	10,708,637	8,177,344	2,531,293

貸借対照表

平成29年3月31日現在

(総括表)

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	15,607,604	16,737,595	△ 1,129,991	1. 流動負債	5,674,400	5,675,736	△ 1,336
現金	21,149	19,551	1,598	未払金	327,310	416,335	△ 89,025
預金	15,586,455	16,718,044	△ 1,131,589	預り金	19,090	3,401	15,689
2. 固定資産	9,978,542	9,975,161	3,381	前受金	5,328,000	5,256,000	72,000
(1) 基本財産	9,968,750	9,965,369	3,381	負債合計	5,674,400	5,675,736	△ 1,336
投資有価証券(基本)	9,968,750	9,965,369	3,381	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,792	9,792		1. 基金			
器具及び備品	2	2		基金			
電話加入権	9,790	9,790		2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274
				その他一般正味財産	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274
				正味財産合計	19,911,746	21,037,020	△ 1,125,274
資産合計	25,586,146	26,712,756	△ 1,126,610	負債及び正味財産合計	25,586,146	26,712,756	△ 1,126,610

(公益目的支出:継続事業)

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	3,272,947	2,915,790	357,157	1. 流動負債	16,810	3,086	13,724
現金	21,149	15,063	6,086	未払金		1,626	△ 1,626
預金	3,251,798	2,900,727	351,071	預り金	16,810	1,460	15,350
2. 固定資産	5,946,972	9,946,972	△ 4,000,000	負債合計	16,810	3,086	13,724
(1) 基本財産	5,946,970	9,946,970	△ 4,000,000	III. 正味財産の部			
投資有価証券(基本)	5,946,970	9,946,970	△ 4,000,000	1. 基金			
(3) その他固定資産	2	2		基金			
器具及び備品	2	2		2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567
				その他一般正味財産	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567
				正味財産合計	9,203,109	12,859,676	△ 3,656,567
資産合計	9,219,919	12,862,762	△ 3,642,843	負債及び正味財産合計	9,219,919	12,862,762	△ 3,642,843

貸借対照表

(法人会計)

(単位:円)

科目	当年度末	前年度末	増減	科目	当年度末	前年度末	増減
I. 資産の部				II. 負債の部			
1. 流動資産	12,334,657	13,821,805	△ 1,487,148	1. 流動負債	5,657,590	5,672,650	△ 15,060
現金		4,488	△ 4,488	未払金	327,310	414,709	△ 87,399
預金	12,334,657	13,817,317	△ 1,482,660	預り金	2,280	1,941	339
2. 固定資産	4,031,570	28,189	4,003,381	前受金	5,328,000	5,256,000	72,000
(1) 基本財産	4,021,780	18,399	4,003,381	負債合計	5,657,590	5,672,650	△ 15,060
投資有価証券(基本)	4,021,780	18,399	4,003,381	III. 正味財産の部			
(3) その他固定資産	9,790	9,790		1. 基金			
電話加入権	9,790	9,790		基金			
				2. 指定正味財産			
				指定正味財産			
				3. 一般正味財産	10,708,637	8,177,344	2,531,293
				(1) 代替基金			
				代替基金			
				(2) その他一般正味財産	10,708,637	8,177,344	2,531,293
				その他一般正味財産	10,708,637	8,177,344	2,531,293
				正味財産合計	10,708,637	8,177,344	2,531,293
資産合計	16,366,227	13,849,994	2,516,233	負債及び正味財産合計	16,366,227	13,849,994	2,516,233

【(一社) 宮城県臨床検査技師会 平成 28 年度】

財産目録

平成29年3月31日現在

(単位：円)

	貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	会計預り金		21,149
	預金	七十七銀行001		7,455,914
	預金	七十七銀行002		27,366
	預金	七十七銀行003		21,000
	預金	七十七銀行004		0
	預金	七十七銀行005		494,380
	預金	七十七銀行006		2,354,219
	預金	七十七銀行007		1
	預金	七十七銀行008		24,624
	預金	七十七銀行015		288,758
	預金	ゆうちょ銀行		499,187
	預金	定額定期貯金 1		2,000,000
	預金	定額定期貯金 2		2,011,897
	預金	振替口座		409,109
流動資産合計				15,607,604
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券(基本)		公社債投信	9,968,750
その他固定資産	器具及び備品			2
	電話加入権			9,790
固定資産合計				9,978,542
資産合計				25,586,146
(流動負債)				
	未払金		事務員3月分給与等	327,310
	預り金		源泉税 他	19,090
	前受金	H29年度正会員会費		4,925,000
	前受金	H29年度正会員入会金		3,000
	前受金	H29年度賛助会員会費		400,000
	前受金	会誌広告費		0
流動負債合計				5,674,400
負債合計				5,674,400
正味財産				19,911,746

【 財務諸表に対する注記 】

〈重要な会計方針〉

① 投資有価証券は取得原価で処理している。

*経常費用について

- ② 給与手当費（3月支払までの99万1830円分）、法定福利費、光水熱費、リース料、消耗品費（法人会計から支出している事務所維持費10万7268円分）、消耗機器備品費、交際費については、従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50%）で配賦した。
- ③ 通信運搬費、（電話料金、インターネット使用料、定期便発送代等）については、従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50%）で配賦した。
- ④ 封筒等の印刷については、従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50%）で配賦した。
- ⑤ 賃借料については、事務所賃借料を従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50%）で配賦した。
- ⑥ 諸謝金については、税理士諸謝金を従事割合（法人会計、公益目的支出（継続事業）各50%）で配賦した。
- ⑦ 経常費用のうち、会議費、旅費交通費、材料費については、各経費の使途から判断し、法人会計、公益目的支出（継続事業）に区分し、直接配布した。

*貸借対照表について

⑧ 貸借対照表の投資有価証券（公社債投信）の当期増減額3,381円は利息である。